

会議録

会議の名称	第5回 中野市新庁舎建設整備基本計画策定市民検討委員会
日時	平成26年12月11日(木) 午後1時30分～午後2時50分
会場	中野市市民会館 41号会議室
出席者等	<ul style="list-style-type: none">・委員 18人 丸山富雄、小林貴三子、田川明美、高木幹男、高津重信、武田冷子、徳竹常子、江口栄光、土屋和子、武田俊男、関紀子、藏谷伸太郎、内藤とし子、新家智裕、牧宏友、丸山均、金井哲雄、竹内義明・欠席委員 3人 原田孝男、脇田綱雄、小林泉・市出席 5人 財政課長、財政課長補佐、財政課管財係長、担当2人・新庁舎建設整備基本計画策定支援業務受託者 3人・傍聴者 8人・報道機関 4人
次第	<ol style="list-style-type: none">1 開会2 あいさつ3 会議事項<ol style="list-style-type: none">(1) 新庁舎建設整備基本計画(案)に対する意見について<ol style="list-style-type: none">ア 南側配置の課題等に対する考え方について (資料1)イ 新庁舎建設整備基本計画(案)に対して書面で提出のあった意見等について (資料2)(2) 市長へ提出する意見の内容について (資料3、4)4 その他5 閉会
発言内容等	別紙のとおり

(別紙)

第5回 中野市新庁舎建設整備基本計画策定市民検討委員会 会議録

日時 平成26年12月11日(木)

午後1時30分～午後2時50分

会場 中野市市民会館 41号会議室

1 開会

(副委員長)

2 あいさつ

(委員長)

皆さんこんにちは。今年もいつの間にか師走の声をお聞きする季節となってきました。今日は第5回を迎えました新庁舎の検討委員会でございますけれども、第1回の8月4日以来、4回にわたりまして、委員の皆様方には大変活発な建設的なご意見を頂きまして大変ありがとうございました。

第4回でほとんど方向が決まるのではないかという風に思っていた矢先にですね、市長から新庁舎の建設が南側ということで、市長の方から新たな提案を頂いたわけでございます。

そんなようなことも踏まえまして、今までの検討の中で一部変更がございましたけれども、私どもは、市民の皆さん、そしてまたそこで働く市の職員の皆さん方が働きやすい、そしてまた本来の目的であります防災の拠点としての新しい庁舎のあり方につきまして、今日はまとめの機会になると思うわけでございます。

皆様方、4回の間で、いろいろ意見いただいたわけですがけれども、今回も、一つ活発なご意見を頂きまして、少しでも使い勝手のよい、そしてまた40年50年と使う庁舎でございますので、その点を含んだご意見を頂きたいと思っております。

皆さん方のご協力に感謝を申し上げあいさつとさせていただきます。

(財政課長)

皆さん、こんにちは。年末の大変お忙しい中、お集まりいただきまして、ありがとうございます。

新庁舎建設整備基本計画(案)につきましては、前回の会議で、市長から、現市民会館を引き続き使用するとしたことから、新庁舎の配置を、望ましいとした北側から南側へ変更することなどにつきましてご説明を申し上げたところでございます。

その経過につきまして、前回欠席された委員もおりますので、改めて簡単に申

し上げますと、一つとしては、建設資材や労務費の急激な上昇で当初試算した概算事業費では必要面積を確保できなくなってしまったということ。

もう一つは、当時、建設位置が未定であったことから試算が困難であった経費について、検討する過程において次第に分かってきたということ。

もう一つは、具体的にまだ検討がされていない新市民会館の概算事業費につきましても、市庁舎と同様の理由があるということ。

これらを踏まえまして、両施設を建設するとした場合の財政推計を出しました結果、将来にわたって健全財政を堅持していくことが大変難しい状況となったことから、新市民会館の整備スケジュールを変更するという苦渋の選択をしたということであります。

また、整備する順番につきましては、これまでの方針どおり、防災拠点である市庁舎を優先するという。新市民会館の整備時期につきましては、今後予定される施設や運営内容の検討状況、また、市の財政状況などの条件が整い次第としております。

財政上の理由となってしまいますけれども、どうか改めてご理解をお願いしたいと思います。

なお、委員の皆さんは、本当に熱心に、そして責任感を持って検討、協議に当たって頂き、ご意見を述べて頂いたわけでありまして、途中で一部変更をせざるを得なくなったこと、それを公表するに至る市の進め方に対するご批判に対しましては、配慮が足りなかったと考えまして、再度お詫びを申し上げたいと思います。

本日は、どうぞよろしく願いいたします。

3 会議事項

(1) 新庁舎建設整備基本計画（案）に対する意見について

ア 南側配置の課題に対する考え方について

- ・資料1に基づき財政課長から説明
- ・質疑・意見

(委員)

今の説明を聞いて南側に建てるとうそいデメリットの方が多様に感じるもので、今までいろいろ発言してきましたが、誠に言いづらいんですが、無理して南側にして作るんじゃなくて、今、国でも、地域の活性とか地域を元気づけるようなことをやっているの、中野市でも地域のことを考えて、どちらかと言うと、中野市の経済活動、あるいは雇用、あるいはよそから人が集まってきてもらって、前回、人口が減って困るような話もしましたが、中野市で雇用があ

れば子どもたちも増える、市の人口も減らない、そんなようなところへお金を回して、せっかく新庁舎ということで進んで、私もこれまで庁舎ありきで意見を述べさせていただきましたが、庁舎耐震云々、寿命云々ということもありますが、私も建築をやって、建築基準法というものが変わって昔は大丈夫でしたというものが、どんどんどんどん厳しくなって、強度を 1.0 あるいは 1.5 にした方がより皆さん安全ですよと言うだけけれども、果たしてそれが、他のいろんなことと比べたときに、それだけ考えていていいんかなあってこんなことも感じたことがあります。

そうした中で、新庁舎ということで何年も前から市が進めていく中で、悪くないんですが、他にもお金を回して、あるいは、市民会館は先に着工して作っちゃって、市役所は古いけど我慢して使っていて、また財政豊かになったら、それなりのものを作ったらどうかと、前回の会議の後で自分なりに考えたりで、唐突な意見で申し訳ないですが。

(委員)

北側入口のところで、東側入口も考えられと書いてありますが、どちらかという西日が当たるところに、職員のスペースがあるということはあまりよくないと思いますので、西の方が明るい陽射しが差し込んでいいんじゃないかなあという風に思いました。

(委員)

新庁舎南側だと敷地面積が狭くなるということですが、私たちの会とすれば市民会館会議室をいつも利用するのですが、今、庁舎とつながっているのですが、今度、市民会館の間に駐車場が入るもので、行ったり来たりするのが不便かなという想いと、市民会館会議室棟なるものを新庁舎にくっつけてできるのならばいいと思うのですが、そうではなくて現市民会館をそのまま使って、今の会議室も使うのであれば、中の整備を、水道とか給湯とか、使えるようにしてほしいと思います。

(財政課長)

現市民会館が残ることから、市民会館の会議室棟と呼んでいますけれども、ホールを利用される方がバックヤード、控室として会議室棟を使うことになります。したがって、この建物自体は、現市民会館とこれまでどおりに使っていくということになります。

今のご発言は、庁舎とちょっと離れてしまう、ちょっと遠くなるということだということで不便を感じるというご発言だと思いますけれども、新たに新庁舎を作るに当たって会議室棟みたいなものができるのであればというご発言だ

と思いますけれども、場所を確保するのが難しいという問題もありますし、現在の会議室棟を利用させていただくのが、多少離れてしまって不便になるかもしれないませんが、それぞれの皆さんにご理解を頂きながら、有効に活用させていただければと考えております。

場所の問題もありますけれども、新たに建物を作るとなるとまた事業費が加算されるという懸念もありますので、その辺は今後どうしていくかということは、いろいろな業者の提案等もありますので、その中で検討していくこととなるというふうに考えております。

イ 新庁舎建設整備基本計画（案）に対して書面で提出のあった意見について

- ・資料2に基づき財政課長から説明
- ・質疑・意見

（委員）

2ページのとおりであるんですが、新庁舎を建てるだけで予算的にかなり厳しいというのは、前回の説明でわかりました。

ですから、市長さんはそう言われるけれども、新しい市民会館を建てる場合、今と同じ規模の会議室棟と市民ホールを作るのは、多分不可能とは言わないけれども、ずいぶん厳しいのではないかと。

ということからいきますと、市民会館の会議室棟は作れない、もしくは作れたとしてもずいぶん小規模のものになる。

それで市民ホールもある程度限られた規模のものになるという前提で、そうならない方がいいんだけどね、なる可能性が高いもので、もしそうだとしたら、ここに書いてある通り、会議室専用の階、全部でなくてもいいんだけど、市議会の議場も含めて、最上階とかが独立した会議室や講演会に使えるようにあらかじめ設計しておけば、設計段階で最初からやった場合、そんな多額な費用は掛からないですよ。もともとの設計だから。

ところが、もし後でここに書いてある機能のものを作ると高がついてしまう。実現不可能になってしまうものですから、ここはやっぱり新市庁舎は将来まで柔軟に対応できるような設計にしておくといいなと思ったわけです。

そうしておく、奇跡的に財政が豊かになって新しい市民ホールと会議室棟が立派なものもできて問題がないし、不可能になった場合でもその一部を代替できるということで、これはぜひ設計の段階で入れて頂きたいのかなと思っております。

（委員）

前々から申し上げているんですけども、まず基本的な考え方がなくて、我々

の考え方を聞いて、財政的、財政的と言えば一番説得力あるような言い方ですけども、それはちょっとおかしいと思うんで、財政的っていうのは煮詰めた方向性だと思うんで、まず私は機能として2025年問題というのが、今盛んに言われています。要するに大幅に人口が減る。インフラが老朽化する。そこにお金がかかると言われております。

それから地方創生と言って、地方にできるだけ市役所なんかを作る時に国の施設を入れて合同庁舎的にやって、地方の財政を軽くするというとも言われています。

もう一つはコンパクトシティ。たまたま中野市は、中野駅と北信総合病院と、市役所というのが近いので、この辺のところを中心街に、中心商店街というのは今でいえば江部の方だと思いますけれども、中心街ということでコンパクトシティづくりできるんじゃないかと思います。

いずれにしてももうちょっと、アイデアと工夫を取り入れてやったほうが、南に行こうが北に行こうが東に行こうが、私はそんなことは問題でなくて、例えば宅急便の引取りというのが今コンビニ、宅急便の需要が多くなって、今流通量が大変になっています。勤める人が、朝出て行って仕事をして夕方帰るといことで、長距離運転手がないという問題もあるので、宅急便の引き取りもコンビニだけでなく、できるかできないかは別問題として、郵便局の宅配便をここに入れるとか、J Cの事務所や商工会議所を入れる、図書館を入れる、コンビニを入れるとか、そういうような、あまりほかのところに無いアイデアと工夫を凝らした庁舎だよというふうに、私はそれが市民から出た言葉という風にやってもらえれば特色ある市役所ができるんじゃないかと思います。

あんまり財政、財政って、なんか、まだ具体的にないんで言い過ぎるんじゃないかと思います。市長さんが銀行マンだということで、話してればみんなは納得しますが、ちょっとそれは別じゃないかと思います。

もうちょっと工夫やアイデア。

それから職員も今現在は何人だけでも、25年、あるいは30年になればこれだけ減るよということも想定して、私は日本人の得意の想定ということを入れてもらいたいと思います。

(2) 市長へ提出する意見書の内容について

- ・資料3に基づき財政課長から説明
- ・質疑・意見

(委員長)

皆さん方から、まとめに関してご意見を頂きたいと思います。

新庁舎がどんな考え方で、どんな形でつくるということが必要なのか、ある

いは自分の考え方として市長さんからの南側に作るという配置のこともありましたので、それに対する考え方でも結構でありますので、今までの会議の中でのお考えのこと、感想、ご意見等をお伺いしたいと思います。

(委員)

建築の知識だとか財政面の知識がない私が参加させていただくということに本当に恐縮なんですけれども、5回の会議を通して私自身、検討委員会に参加させていただいて本当に光栄だったなと感想として感じています。資料だとかいろいろ見ながら毎回わからないながらもちょっと考えたんですけれども、これから市役所を使っていく次世代の子供たちだとか、職員になる又市民の方々がこれだけの市長さんはじめ職員の皆さん、あといろんな方面の分野の方々がこれだけ一生懸命検討しながら作っていく、作られた庁舎なんだよというのは、PTAの連合会の方とかそちらの方の考え方というかで私が伝えていきたいなと思っていることの一つになりました。わかりやすく使いやすい庁舎ができたらいいなというのを願っています。

(委員)

庁舎北側というふうに一応決まったのが覆ったわけでございます。非常に残念ではございますが、場所が南側に作られても、そのデメリットもデメリットでないようにしっかりと工夫してもらって使い良いようなものを作ってもらおうというところ、お願いでございます。さっきもありましたが、建設中の駐車場がほとんどなくなってしまうということで、おそらく市民会館の方を使うと思うのですが、今でも市民会館の駐車場はひとつの車のスペースが狭くて、前後も非常に狭く、大きな車で行くと周りに停められると出るのも出られなくなってしまう。狭すぎるため恐らく工事中に市民の方が使われて、あちこちこすられてというのが相当出てくると思うので、工夫してもらってそういう事故がないようお願いしたい。

また障がい者の方があまり遠くに停めて車いすで北玄関から入るというのも酷な話でございます。是非そういう方には配慮していただいて近くで庁舎を利用しやすいと、こんな風にやっただけがあればありがたいと思いますが、よろしく申し上げます。

(委員)

今更ということもあるわけなんですけれども、将来30年、40年経った時に、本当に南側庁舎が良かったのかと評価される時代がくると思います。そんなことを考えてみますと1回、2回、3回討議した今度の案と財政だけでこういう風に

なつたと考えますと、何かむなしい感じもするわけでありますが。

わたしも実は地域の人にちよつと聞いてみましたところ、将来の何十年かを考えた場合、財政だけでこういう案は本当にいいのかどうか、1回の会議で南側にするよな、というよなご意見もありました。

それは別としまして、市の人口は現在、庁舎を考えますと西側の方に人口が多い訳で、現実に庁舎を見ますとどうも東から入る、市民会館ももちろん庁舎も東から入るのが正常なよな運営になっております。今後庁舎を作るうで、是非人口の多い西側に入れるよな、段がありますそこは十分配慮してと、こんなふうに思ひます。以上です。

(委員)

前回、欠席してちよつとびっくりしたんですけれども、毎回、来るたびにこういう会議に私が出てきていていいのかなとすごく疑問に思つてきていたんですね。あまり何か新庁舎に対して、考えてないというのは申し訳ないですが、来る機会もなかったし、今役をやつていても実際、違ふところで会議をしてるというか、そういう意味で何か来ていて申し訳ない、もつと何かいろいろ考へている人がいるんじゃないのかな、という思ひをしながらいました。

ひとつわかつたことは、保健センターが今、別にあるんですけれども、私たちはそちらのほうで会議とかしていますけれども、それが新庁舎になったら一緒になるという、そういう部分ではいいかなというふうに思ひました。

(委員)

わたしが今、それぞれに方向が見えてきてそれは新しく作るのだから使いやすいか綺麗だとかそういうものは当り前で耐震もいい、それは新しくするんだから当り前のことだと思ひますが、先ほどそちらの方がアイデアがある庁舎と言われた時に、やはり中野市、新しくして広い部分でなくてもいいので、ここは自慢できるよなところというものをいくつか作つて欲しいという意見です。

(委員)

市民の人が利用するのに一番機能として必要なのは窓口の使いやすさ、ワンフロアで窓口に行けるという面からいくと、南側の方が狭くなつてしまふというよなことなんですけれども、設計がそういう地形のところは一階を張り出すとかそんなよなことで一階の面積、窓口という機能のある部署を一階になるべく持つてきてもらえばいいかなと思ひますので、2階、3階は拡張できないので1階でしたら、屋根付ければずいぶん広くできるので、考へていただければいいかなと思ひます。

(委員)

北側のイメージしていたものが南側とといいますか、デメリットという多くの問題を抱えているという中でなんですけれども、これは決まった以上、市の皆さんと建築の皆さんと健全な財政でやっていただきたいと思います。

(委員)

キャッチコピーを「アイデアと創意と自慢のできる市庁舎」というのを私、考えたのですが、そういうようなキャッチコピーを作って、その枝として中心市街地の機能づくり、中核都市としての街づくり、住民が住みやすく住んでみたい街づくり、というようなことを掲げて、ほかでの機能を組んでいくのが道順としてはいいのではないかと思います。

(委員)

4回目の検討委員会の後、私どもの会のほうで役員会がありましたので、そこでもちょっと議論させていただきました。その時にもやはり皆さん、すぐここで南側ということではなく、もう少し考えて第三者的にはデメリットがある南側よりは北側に建設することをもう少し考慮したほうがいいのではないかという意見が多く出ました。

それにつきましては、この新庁舎建設整備基本計画策定市民検討委員会ということなので、ちょっと趣旨が違ってきってしまうかもしれないのですが、文化施設ということで、先に新市民会館を建設するという方向もひとつの案として挙げさせていただいてもいいのではという意見がありましたので、よろしく願います。

(委員)

これで基本計画ですかね、ある程度やりまして、財政のこともありますが、建設ですが遅れば遅れるほど、労務費も資材も高騰していきますので、できるだけ早く基本設計を進めていただいて、各所もだいぶ老朽化していますので早く新しい庁舎を建てていただければと思います。出来るだけ早い竣工をお願いします。

(委員)

今まで私達が一生懸命話し合ったことを、きちんとこうしてまとめていただきまして、これから先も場所は変わるかもしれませんが、きちんとまとまりましてよかったなと思っています。

どうして北側を私達が望んだかと言うと、入った時の明るさ、玄関のイメージが、中野市が発展していく明るさを感じられる。今度、東側から入ってくる光、そんな玄関が北口から入るとするのは、ほんと中野市は暗いなあという感じになるだろうかと思います。その点もうちょっと明るさということ、天井を上げるとかだけじゃなくて、太陽の光を利用して新庁舎を建てて頂きたいと思っています。

(委員)

これから市の皆さん方をお願いしたい点ですが、先ほど、南側の形の中で、課題が多いというのもございますけれども、課題というのは解決するためのものがございますので、先ほども別の委員さんからございました知恵を絞りという意見もありましたが、工費や機能などを両方含めながら柔軟にと思います。

二つ目は、今後、パブリックコメントとか市民説明会等あると聞いていますので、丁寧な説明、または回答などをしていただきまして、またあらゆる情報ツールを使いながら市民の方に話していただければと思います。

(委員)

基本計画という基本的な計画ということで、検討委員会で出したわけですが、具体的なことは一切決まってないわけですし、これからどのような入札をして設計者を決めていくか、たぶんプロポーザルになっていくと思いますけれども、たくさん内容が出て、それをどうやって具体化していくかが一番問題でございまして、言うは簡単なのですが実現するのはかなり難しいと考えております。

法的な問題もいろいろありますのでそういった面では、わたくしども地方事務所の方で出来るだけお手伝いしますので、より良い建物にさせていただきようをお願いいたします。

(委員)

前回の会議の時に、市長さんも三日三晩寝ずに考えて結論しましたという意見を聞きましたし、市の方々もそれぞれ担当ですとこのことについてご苦労だったと思います。その中でやるのも決断、やらないのも決断。

昔、文化施設をいろいろ作った時もあちこちとんで、折角、観光客が来ても新野の方へ行かなければならない、東山へ行かなければいけない、長嶺の公園もプラネタリウムもそんなのに分けて作ったって誰も行かない、私自身も数回しか行かないような本当にそういうことを、後でわたしも人と話をよく聞くので今回こういう何回も検討したり進めていくんだと思いますが、先ほど他

の委員さんおっしゃるように、後になってからちょっと早まったのではないかなど、後々の人たちに言われることの無いようにしていきたいなと思っております。

そんな中で先ほどちょっと変なこと言いましたが、出来れば市民会館は耐震性が足りなくて負担も大きいし、問題もあるし、これは勘ですが。そんなんで申し訳ないんですが、市民会館を先に向こうへ作って、ゆったりとした敷地の中で市役所を作って、それまでは地震も無くていけるということであれば、私は一番良いんじゃないかなと思うので、市長さんに意見を述べる段階で、そんなこともちょっと付け加えていただいて、検討していただければありがたいなと私は思います。

(委員)

この検討委員会を5回振り返って、皆さんいろんな意見出していただいて私もなるほどということもたくさんあって、事務局さんの方でよくまとめていただいて幸いで、いろいろ収穫はあったなど。

一番それで残念なのはどうも北側が結局行きそうにないという可能性が高いわけで非常に残念ですが、考えてみると豊田地区との合併の後ですぐに決断していれば市庁舎も立派なものが正しい位置にできて、かつ市民ホール市民会館会議室棟も立派なものできたはずなんですね、財政の負担なしでね。ですからここまできたらもうこれしかないかなと思うし、池田市長さんも、ここまで来たんだからいいことですけども、もう少し早い決断があつたら全然違った世界があつたかなと、今にして思うんですけども。そういう意味では残念なことだなと思います。でも、その中で最善を尽くすという意味で、こういう形でいいのかなと思います。

(委員)

前回の立地の検討委員会の時に私は公募委員として応募しました。併せて新庁舎建設に伴い中野市の新庁舎、中野市の顔であるという公募の作文を書きながら応募をしたわけでありまして。当然公募ということで、私は今回の募集の中での3名の皆さんが公募であります。その一人として、当初の検討の中で北側配置ということが非常に新庁舎の建物が、中野市の顔であるのだということで検討の中に加わりながら、自分も検討委員として何か自分自身がやりがいのある形で進んできたわけでありまして。

しかし実際にはこういう形になり、又、今までこういう受託業者の皆さんの状況というのが表に出てこなかったわけでありましてけれども、当然過程の中では大変ご苦労されているのではないかなということを感じております。

南配置が財政上の中でこのような変更をせざるを得ない、将来に渡ってその原因によって南の方に移ってしまったんだということのないような形の新たな新庁舎の中野市の顔になってほしいなと感じております。

(委員長)

ありがとうございました。ご意見、あるいは感想をいただきましたが、今日たまたま3人の委員がご欠席でございますので、今日最後のまとめの会議になるだろうということでございますので、私の方からそれぞれの委員さんにご連絡させていただいて、ご意見を伺ったわけでございますが、一人の委員さんについては連絡つきませんで、ご意見はいただいております。

ある委員につきましては、北側の場所で新庁舎を作られるのが最適ではないかと。南側というのはこの後いろんな意味で禍根を残すのではないかという心配をされておられました。それと、豊田支所につきましても十分な配慮をしていただけるようにということも付け加えてお話をされました。

それから、別の委員につきましては、当初から私は北側へ庁舎を作るべきだということと、それと同時にまた市民会館につきましても、なるべく早い時期に中野高校跡地へ作るべきだということについては、今も変わりがないというお話でございました。

お二人の委員さんからそのような回答をいただいております。

8ページにございますけれども、ここに(4)の新庁舎の配置につきましてということで、一応、事務局と相談してこのような形でまとめさせていただきました。

新庁舎の配置については、第2回会議において市民の利便性など総合的に勘案し現市民会館を解体し現庁舎北側への配置を求めるとまとめたところであります。

ということで、今までこうして何回かの会議の中で検討委員会では北側へ建設することでほとんど皆さん方のご意見がまとまっております。

そんな環境の中で今度、新たに南側という話が出てきたわけでございますけれども、この北側への建設についてのまとまったこの意見につきましても両論併記のような形になりますけれども、大事な検討委員会でございますので、市長の方へはその辺も伝えていきたいというふうに思っておりますがよろしいでしょうか。

異論ないでしょうか。よろしいでしょうか。

それではそんな形で両論併記のような形になりますけれども市民の皆さん方の中で北側建設の話もまとまってございましたので、それも大事にして市長の方へ報告の中で入れさせていただきたいというふうに思っております。よろし

くお願いいたします。

それでは只今のまとめにつきまして、全体のことで何かご質問やら付け足すことでご意見ございましたらお伺いしたいと思います。

よろしいでしょうか。それではまとめにつきましては以上で終わらせていただきたいと思います。

・資料4について、委員長から説明

・質疑・意見

(委員)

もうちょっと付け加えて、さっき言った2025年問題とかコンパクトシティとか地方創成とかというものについて、補足として書いた方がやっぱり市長さんはこの委員会はたいしたものだと思うのではないかと思うので、あまり優等生ではないほうが良いということを私は言いたい。

(委員長)

わかりました。只今、武田委員さんから意見がございました。武田委員さんの意見を含めて、補足、あるいは意見の中に取り組みさせていただきますがよろしいでしょうか。

それでは委員長のほうにお任せいただいてよろしいでしょうか。ありがとうございます。

その他に何か付け加えたほうが良いとか、文章直したほうが良いということがございましたらお伺いしたいと思います。よろしいでしょうか。

4 その他

(委員長)

それでは最後になりますけれども、あいさつをさせていただきます。

5回にわたりまして検討委員会ということでやらせていただいたわけですが、どの回も2時間を超えるような大変熱心なご意見の活発な会議でございました。本当に地域の皆さんの熱意が伝わった会議でございました。先ほどある委員が言われた話ではございませんけれども、これから何年かした後に財政のことでしょうかなかったけれども、どうも南側に作ってよかったのかなということが言われるような気もしたりしているわけでございます。その点で、もし南側にできた場合には、先ほど別の委員が言われましたけれども、いろんなアイディアを入れていただいたり、中野市はいいのを作ったなど地域の人やあるいは、市内外から言われるようなアイディアの富んだ、そしてまた使い勝手のいい庁舎ができるようにこれからも見守ってまいりたいと思っておるわけでございます。

今日は議員さんも何名か傍聴においででございます。3月には議会が開かれま

して、庁舎の建設についての予算等の審議をされると思われるわけでございますが、どうかひとつ地域の皆さん方の意見を十分取り入れていただきまして間違いない方向の結論を出していただくよう私からもお願いしたいと思っております。

委員会が終わりましても、これから庁舎建設あるいは又市民会館建設等で地域が大きく変わるわけでございます。

お互いにこれからも市の動き方やあるいはまた地域のあり方について市やそれぞれのところへ提言していくようなそんな機会にしたいものだと思っております。

大変ありがとうございました。これを庁舎建設に生かさせていただくよう私から市の方へお願いいたしまして挨拶にさせていただきたいと思えます。

ありがとうございました。

(財政課長)

委員の皆様におかれましては大変お忙しい中、熱心にご検討、ご協議いただきましてありがとうございました。

また委員長、副委員長のお二人には進行役としてご尽力をいただきまして誠にありがとうございます。

新庁舎の建設にあたりましては、設計の基礎となる基本計画案に対しましてご意見をいただいてまいりましたけれど、具体的な設計図をお示しできない中、より良い庁舎にしたいという皆様の思いから、新しい庁舎のイメージをそれぞれの頭に思い浮かべながらご発言をさせていただいたのではないかというふうに思っております。

また、冒頭、申し上げましたとおり、財政要因による変更をお願いする中での混乱、困惑もあったことと思っております。今後は皆様からいただいたご意見をはじめ、市議会あるいはパブリックコメントや市民説明会でのご意見をふまえて、優先度や事業費の圧縮を考慮する中で、可能な範囲で設計に反映させるとともに、華美とならない建物にしてまいりたいというふうに考えております。

皆様には改めて感謝を申し上げ御礼の挨拶とさせていただきます。

どうもありがとうございました。

5 閉会

(小林副委員長)